

ノリ養殖環境速報 KH-05-09 (播磨灘)

令和6年1月22日 調査
 令和6年1月23日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域では大きく増加、西部海域では低い値が続いています。大型珪藻のユーカンピアが海域中部でやや増加傾向にあります。今後の動向にご注意ください。
 栄養塩濃度は現状維持程度か、まとまった降雨があれば一時的に増加すると考えられます。

- ・兵庫県の情報: <https://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/880806.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 令和6年2月2日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

【表層水温(°C)】

白浜以西: 9.5 ~ 10.8, 家島諸島周辺: 10.3 ~ 11.6, 江井ヶ島・高砂周辺: 10.5 ~ 11.8, 明石海峡付近・西浦: 11.5 ~ 12.0, 鹿ノ瀬周辺: 11.3 ~ 11.8



